

令和4年飯田市議会第2回定例会一般質問通告表

令和4年6月6日、7日

| No. | 氏名 | 項目・要旨 |
|-----|-----------------------------|---|
| 1 | 岡田 倫英 (会派きぼう) 【 60分 】 | <p>1 リニア中央新幹線長野県駅と周辺エリアについて</p> <p>(1) リニア駅前空間デザインノート策定後における社会状況の変化をどう受け止め、反映させるか</p> <p>① 静岡県の変向など開業時期の遅れへの影響は</p> <p>② 新型コロナウイルス感染症による人流の変化は</p> <p>③ 気候変動による大雨の増加は</p> <p>④ ウッドショックをはじめ原材料費の高騰は</p> <p>(2) 駅周辺整備の実施設計に向けた市民説明・意見募集について</p> <p>① どのようなスケジュール、手法で進めていくか</p> <p>(3) リニア駅を中心とした交流重心の将来像について</p> <p>① 「2つの市街地をつくらない」理念に対し、経済活動をどのように考えていくか</p> <p>② 都市重心(中心市街地エリア)との相乗効果を具体的に議論していく段階だと考えるがどうか</p> <p>2 小中学校教育を取り巻く状況について</p> <p>(1) GIGAスクール構想の目的である、個別最適化された創造性を育む教育について</p> <p>① どのような取り組みを進めているか</p> <p>② 今後に向けた検討状況は</p> <p>(2) 運動部活動の地域移行について</p> <p>① スポーツ庁が示した方針をどう受け止めているか</p> <p>② 地域におけるスポーツ環境をどう整備していくか</p> |
| 2 | 古川 仁 (日本共産党) 【 30分 】 | <p>1 飯田市の平和教育について</p> <p>(1) 世界情勢を受け戦争と平和についてどう考えるか</p> <p>(2) ムトスぷらざに開設した平和祈念館の活用は</p> |

| No. | 氏 名 | 項 目 ・ 要 旨 |
|-----|------------------------------|---|
| | 古 川 仁 (日本共産党) | <ul style="list-style-type: none"> ① 児童・生徒への取り組みは ② 高校生・若者への取り組みは <p>2 子どもの医療受診について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 子どもの医療受診の状況は (2) 低所得世帯の受診の状況は (3) 子ども・障がい者への医療費窓口完全無料化の考えは |
| 3 | 小 平 彰 (新政いいだ) 【 40 分 】 | <p>1 新しい時代のリニアについて</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 市民向けリニアアンケート調査について <ul style="list-style-type: none"> ① アンケート調査はどのような概要か ② リニア中央新幹線及びリニア駅に対しての認知度について <ul style="list-style-type: none"> ア 市民の認知度はどうだったか イ 年齢による認知度の違いは ③ リニア中央新幹線及びリニア駅が整備されることに関心について <ul style="list-style-type: none"> ア 市民の関心はどうだったか イ 年齢による関心度の違いは ④ アンケート調査項目「計画や進捗状況の情報量」に対する認知度はどうか (2) リニア工事の進捗状況について <ul style="list-style-type: none"> ① 中央アルプストンネル(松川)について <ul style="list-style-type: none"> ア 工事の進捗状況はどうか イ 工事用車両の交通安全性は保たれているか ② JRのリニア駅工事の施工時期はいつか ③ リニア駅の周辺整備について <ul style="list-style-type: none"> ア リニア駅周辺工事の設計施工時期はいつか イ 駅前空間整備の考え方は |

| No. | 氏 名 | 項 目 ・ 要 旨 |
|-----|--------------------------------|---|
| | 小 平 彰 (新政いいだ) | ウ 情報発信をどのように行い市民の声をどのように受け止めていくのか |
| 4 | 山 崎 昌 伸 (新政いいだ) 【 40 分 】 | <p>1 地域経済の活性化について</p> <p>(1) 地域経済の実態を把握するための指標は何か</p> <p>(2) 域内経済循環の飯田市の現状は</p> <p>(3) 域内経済循環を促進するための取り組みは</p> <p>(4) 域内経済循環の概況を調査するための「エシカル消費事業連携調査(家計簿)」とは、どのような調査か</p> <p>(5) 地域通貨導入に向けての動きは</p> <p>2 市民が誇りをもてる環境文化都市の実現に向けて</p> <p>(1) 環境省の「脱炭素先行地域」に対する考え方は</p> <p>(2) 電気自動車(EV)の普及にどう取り組むか</p> |
| 5 | 橋 爪 重 人 (新政いいだ) 【 30 分 】 | <p>1 竜東地区の観光について</p> <p>(1) 竜東地区の観光についてどう考えているか</p> <p>① 三遠南信自動車道が開通したICの観光利用は</p> <p>② 下久堅広域農道からの眺望を活用してはどうか</p> <p>③ 上久堅地区内にある観光資源(神之峰の眺望)の宣伝・整備の方針は</p> <p>2 空き家対策について</p> <p>(1) 空き家対策についてどう考えているか</p> <p>① 現在の空き家の状況はどうか</p> <p>② 空き家バンクについて</p> <p>ア 実際の空き家の数と登録件数の差の要因は何か</p> <p>イ 市街地と山間部の空き家対策に違いはあるか</p> <p>③ 宅建協会との連携はどのようにしているか</p> |

| No. | 氏 名 | 項 目 ・ 要 旨 |
|-----|------------------------------|---|
| 6 | 筒井 誠逸 (新政いいだ) 【 40 分 】 | <p>1 リニアで活かす「まちづくり」について</p> <p>(1) 飯田市にリニア駅が出来るそのメリットは</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 南信州への来訪者は1日何人くらいの増加を見込んでいるか。また、増加のための戦略はあるか <ul style="list-style-type: none"> ア 観光の観点では イ ビジネス・その他の観点では ② 開通後、県外からの移住・定住者の増加はどのくらい見込んでいるか、年間目標はあるか ③ 飯田市の人口増にリニアを活用する考えはあるか。また、そのための施策があるか ④ 子育て世帯が増加すると市が活性化すると思うがどうか ⑤ リニアを活かした移住・定住策に対する市長の考えは <p>(2) 平成19年7月施行の「飯田市土地利用基本方針」の限りある土地の資源(資産価値から社会的価値)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 具体的にどの様なビジョンがあるか ② 市営住宅の建替が開始、又は計画されているが、移住者専用建替を予定しているか。また、今後考えていく必要があると思うがどうか ③ 移住者に対して市の所有している土地を安価で賃貸、又は売却する計画はあるか ④ 市所有の遊休土地の活用民間事業者の介入が必要と思うがどうか。また、民間事業者の介入となれば条例の変更は必要か ⑤ リニア工事の残土を利用し、市所有の土地へ新たに宅地造成して移住者に宅地を提供する計画は可能か |
| 7 | 福澤 克憲 (会派きぼう) 【 40 分 】 | <p>1 コロナ禍における市民、事業所の状況と飯田市の支援について</p> <p>(1) コロナ禍における市民生活の状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 納税猶予、水道料金・下水道使用料支払いの猶予から1年を経過した現在の状況は(事業者も含め) ② 生活福祉資金制度(緊急小口資金・総合支援資金)による貸付・償還状況は ③ 住居確保給付金の受給者の状況は |

| No. | 氏 名 | 項 目 ・ 要 旨 |
|-----|----------------------------|--|
| | 福澤 克憲 (会派きぼう) | <ul style="list-style-type: none"> ④ 生活保護世帯の認定状況は ⑤ 子育て世帯の状況について <ul style="list-style-type: none"> ア 就学援助費の認定状況は (2) 働くことを軸とする安心社会の実現に向けて <ul style="list-style-type: none"> ① 飯田市第6波対応事業継続支援金の給付状況は ② セーフティネット4・5号、危機関連保証、県・市制度資金の状況は ③ 国の雇用調整助成金の動向を受け、飯田市の考えは ④ 事業所からの声は (3) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分)について <ul style="list-style-type: none"> ① 飯田市への交付決定額は ② 交付金の活用の考え方は ③ 地域公共交通を維持・確保するための取り組みは (4) 今後の方向性は |
| 8 | 宮脇 邦彦 (公明党) 【 40 分 】 | <ul style="list-style-type: none"> 1 コロナ禍からの出口をどう見るかについて <ul style="list-style-type: none"> (1) コロナワクチン接種を若い世代へどう進めるか <ul style="list-style-type: none"> ① 年代別のコロナワクチン接種状況は <ul style="list-style-type: none"> ア 若い世代へ接種が進まないことへの認識は イ その課題は ウ 若い世代への接種を進める広報は エ 接種会場集約の背景は オ 小児接種への啓発は (2) コロナ禍で見た子どもたちへの課題は <ul style="list-style-type: none"> ① 学校生活での子どもたちへの影響は <ul style="list-style-type: none"> ア 学級閉鎖時の支援は イ 学校教育での子どもを見守る体制は |

| No. | 氏 名 | 項 目 ・ 要 旨 |
|-----|--------------------------------------|--|
| | 宮 脇 邦 彦 (公 明 党) | <p style="text-align: center;">ウ コロナ禍での不登校者増加の分析と対策は</p> <p>(3) コロナ禍からの出口戦略で重要なことは</p> <p style="padding-left: 2em;">① 市長の考えは</p> <p style="padding-left: 2em;">② 地域内経済循環の更なる取り組みは</p> <p>2 ヤングケアラー対策について</p> <p>(1) 国の実態調査結果の受け止めについて</p> <p style="padding-left: 2em;">① 学校現場における実態調査の課題は</p> <p style="padding-left: 4em;">ア 教育委員会の支援は</p> <p style="padding-left: 2em;">② 行政における実態把握の課題は</p> <p style="padding-left: 4em;">ア 当市の体制をどう考えるか</p> <p style="padding-left: 4em;">イ 国からの支援をどう活かすか</p> <p style="padding-left: 4em;">ウ 当初予算の計画と現状は</p> <p style="padding-left: 4em;">エ 先進地との情報共有の検討は</p> |
| 9 | 関 島 百 合 (会 派 み ら い) 【 40 分 】 | <p>1 飯田市立動物園を観光とまちづくりにどう生かすか</p> <p>(1) 飯田市立動物園を訪れる来園者への課題について</p> <p style="padding-left: 2em;">① 来園者による賑わいが、中心市街地の観光とまちづくりに生かされているか</p> <p style="padding-left: 2em;">② 来園者が次に出かけたいと思うニーズの把握は</p> <p style="padding-left: 2em;">③ りんご並木や四季の広場、人形時計塔ハミングパルなど、市がこれまで築いた資産を生かしながら、来園者を中心市街地から逃がさないためにできることは</p> <p>(2) 飯田市立動物園の現状から見える課題について</p> <p style="padding-left: 2em;">① 指定管理とスタッフの現状</p> <p style="padding-left: 2em;">② 施設の現状</p> <p style="padding-left: 2em;">③ 高騰する飼料、燃料代などをどう捉えるか</p> <p style="padding-left: 2em;">④ 予算措置の見直しは</p> <p style="padding-left: 2em;">⑤ 安定経営に向けた新たな仕組み作りは</p> |

| No. | 氏 名 | 項 目 ・ 要 旨 |
|-----|-----------------------------|---|
| | 関島百合 (会派みらい) | <p>2 「丘の上結いスクエア」を核とした中心市街地の活性化について</p> <p>(1) 飯田市公民館について</p> <p>① ターゲットとする高校生を中心とした若い世代をどうつなぎ、どのように創発するのか</p> <p>② 創発を実現して何を目指すのか</p> <p>③ 創発コーディネーターの位置付けと活用は</p> <p>④ 親子連れや高齢者向けの環境づくりをどう考えるか</p> <p>(2) 「丘の上結いスクエア」を中心市街地の活性化に生かすためには</p> <p>① 市が考える活性化へのビジョンは</p> <p>3 伝統的な地場産業と観光文化への支援について</p> <p>(1) 水引をテーマにした2つのドライブインがなくなった現状について</p> <p>① どのような影響があるか</p> <p>② 地場産業の水引を、市のブランドとしてどのように生かしていくか</p> <p>(2) 身近でおしゃれな水引の展開について</p> <p>① 色彩を生かす取り組みは</p> <p>② 女性の視点を生かした取り組みは</p> <p>(3) 天竜舟下りの今後の見通しは</p> |
| 10 | 下平恒男 (新政いいだ) 【 30 分 】 | <p>1 消防団の団員確保について</p> <p>(1) 消防団の重要性について</p> <p>① 消防団員の業務内容は</p> <p>ア 気候変動等で災害が多発する昨今であるが、現在の消防団業務にはどのようなものがあるか</p> <p>イ 当市における消防団員の位置付けと、令和3年度からスタートした第12次消防力整備計画の概要は</p> <p>② 消防団員数の現状は</p> |

| No. | 氏 名 | 項 目 ・ 要 旨 |
|-----|------------------------------------|--|
| | 下 平 恒 男 (新 政 い い だ) | <p>ア 地域から期待の大きい消防団であるが、現在の団員数と定員に対する割合は(女性消防団員も含む)</p> <p>イ 定員不足に地域の特徴がみられるか</p> <p>ウ 定員不足の要因をどのように考えるか</p> <p>(2) 非常備消防事業の内容について</p> <p>① 団員確保の取り組みは</p> <p>ア 事務事業進行管理表の中で、団員の確保は深刻な課題と書かれているが、その見解でよいか</p> <p>イ 多くの予算が盛られているが、団員の確保に向けてどのような取り組みを行っているか</p> <p>② 今後の団員確保に向けた取り組みは</p> <p>ア 団員への報酬と支払方法は</p> <p>イ 飯田市として、さらに団員確保に向けたPRが必要と思うがどうか</p> |
| 11 | 西 森 六 三 (会 派 き ぼ う) 【 40 分 】 | <p>1 介護予防事業について</p> <p>(1) 介護予防事業の現状について</p> <p>① 介護予防事業の昨年度の実績は</p> <p>ア 事業者委託での予防教室は</p> <p>イ まちづくり委員会等市民主体の予防教室は</p> <p>② 事業者委託の予防教室数が減少傾向の理由は</p> <p>③ 今年度の予防事業の計画は</p> <p>ア 事業者委託での予防教室は</p> <p>イ まちづくり委員会等市民主体の予防教室は</p> <p>④ 今後の予防教室の方向性は</p> <p>2 飯田市社会福祉協議会との関わりについて</p> <p>(1) パートナーシップ協定を締結していることについて</p> <p>① パートナーシップの考え方は</p> <p>② パートナーシップとしての情報共有は</p> |

| No. | 氏 名 | 項 目 ・ 要 旨 |
|-----|----------------------------------|---|
| | 西 森 六 三 (会 派 き ぼ う) | <p>(2) 福祉施設の指定管理及び運営について</p> <p>① 収益の上がない施設について契約解除の申し出があった場合、市直営での運営はあり得るか</p> <p>3 公共施設の整備管理の考え方について</p> <p>(1) 補助金を活用した公共施設の整備に対する考え方は</p> <p>① 市長の考え方は</p> |
| 12 | 永 井 一 英 (公 明 党) 【 40 分 】 | <p>1 行政手続きの簡素化について</p> <p>(1) 今後押印廃止をどのように進めるか</p> <p>(2) 市民が複数の所管課に書類を提出する場合、氏名や住所など同じ内容を何度も記入する例がある。市の認識は。また、簡素化できないか</p> <p>(3) 来庁した市民が申請書を書けない場合の対応について</p> <p>① 職員が聞き取って代筆しているか</p> <p>② 埼玉県越谷市が「書かない窓口」の取り組みを始めた。どのような取り組みか承知しているか</p> <p>③ 飯田市行政事務DX推進方針にある「書かない窓口申請システムの導入」とは、どのようなものか。また、その意図は</p> <p>(4) 死亡届に関連した手続きについて</p> <p>① 手続きの内容や担当部署について、市民にどのように知らせているか</p> <p>② 大分県別府市の「おくやみコーナー」の取り組みをどう考えるか</p> <p>2 行政手続きのオンライン化による市民の利便性向上について</p> <p>(1) 「ながの電子申請サービス」「マイナポータルぴったりサービス」など汎用的電子申請システムを活用したオンライン化、それでは対応できない専用のシステムによるオンライン化、それぞれの課題と進め方は</p> |
| 13 | 小 林 真 一 (公 明 党) 【 30 分 】 | <p>1 いじめと多様性について</p> <p>(1) 飯田市のいじめに関する現状は</p> <p>① 小学校、中学校それぞれの状況は</p> |

| No. | 氏 名 | 項 目 ・ 要 旨 |
|-----|-------------------------------|--|
| | 小林 真一 (公明党) | <p>② コロナ禍におけるいじめの増減は</p> <p>(2) 令和2年2月に改訂された「飯田市小中学校いじめ防止等のための基本方針」の実行状況は</p> <p>① 「多様性を尊重する」とあるが具体的な取り組みは</p> <p style="padding-left: 2em;">ア 多様性についてどこまで踏み込んだ内容か</p> <p style="padding-left: 2em;">イ 学級の日常生活、授業での取り組みはどうか</p> <p>(3) 飯田市いじめ対応マニュアルの中で、「される側にも原因があるという予断」とあるが認識はどうか</p> <p>(4) いじめを含め、さまざまな問題が発生した場合、状況の事実確認の重要性をどう考えるか</p> <p>(5) CAPプログラム導入を含め、これからの取り組みは</p> |
| 14 | 新井 信一郎 (会派きぼう) 【 60 分 】 | <p>1 「天竜川上流総合水防演習」を経たうえで、地域の安全安心のため、国土強靱化への考えと取り組み、その先に描く土地利用の考えについて</p> <p>(1) 「天竜川上流総合水防演習」への参加を踏まえて</p> <p>① 国が示す国土強靱化を踏まえて、飯田市が必要と考える事業はあるか</p> <p>② 6月13日から「氾濫危険情報」が予測段階で発表される。取り扱いと周知方法は</p> <p>(2) 水防団員について</p> <p>① 確保の状況は</p> <p>② 今後の考えは</p> <p>③ ライフジャケットの装備状況は</p> <p>(3) 災害時における「キッチンカー」の組織的活用及び日常的活用について</p> <p>① 現在「キッチンカー」はどのくらいあるかを把握しているか</p> <p>② 有事の際、組織化はできないか</p> <p>③ 常日頃のイベント情報の共有化はできているか</p> <p>④ 子ども食堂等への活用支援はできないか</p> |

| No. | 氏 名 | 項 目 ・ 要 旨 |
|-----|-------------------|---|
| | 新井 信一郎 (会派きぼう) | <p>(4) 2020年に発刊した「飯田市防災ハンドブック」に示されるハザードエリア(天竜川沿線の浸水想定区域)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① どのようにして危険要因を排除するのか ② 国・県との連携は ③ 工程は <p>(5) リニア中央新幹線工事の発生土について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 今後の公共工事に絡め、地域の資産価値向上へ思い切った活用はできないか <ul style="list-style-type: none"> ア 土地活用の考えは ② 工業団地、農地の整備、新たな住環境整備について <ul style="list-style-type: none"> ア 企業誘致は イ 「脱首都圏」の動きへの対応は <p>2 ウクライナ支援について</p> <p>(1) 飯田市議会の総意にて「ロシアのウクライナに対する侵攻を非難する決議」がされた</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 市の考えは ② これまでの取り組みは ③ 郡市民有志団体の活動について <ul style="list-style-type: none"> ア どのような活動をされているかを把握しているか イ 支援策はあるか <p>3 不登校支援について</p> <p>(1) 小中学校の不登校について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 現在の状況は ② これまでの取り組みは ③ 今後の取り組み目標は |